なみえ

議会だより

2024.5.1
No.183

議会HPへアクセスします

なみえ創成中学校卒業式

3月定例会・第1回臨時会(1月)

定例会
議案要旨……P 2
議案審議……P 3～P 4
採決状況……P 5
第１回臨時会……P 6
一般質問……P 7～P11
委員会のうごき……P12～P14
議会・議長活動報告……P15
令和５年度活動報告…P16～P17
町民の声……P18

令和６年度当初予算が可決されました

一般会計	318億2,600万円	（対前年比 ▲16億1,100万円　▲4.8%）
7特別会計	66億8,970万3千円	（対前年比 8,274万5千円　1.3%）
総　額	385億1,570万3千円	（対前年比 ▲15億2,825万5千円 ▲3.8%）

● 目的別歳出の主なもの（一般会計）

目的区分	予算額	構成比	対前年比
総　務　費	85億3,070万1千円	26.9%	17.4%
民　生　費	24億8,174万9千円	7.8%	1.4%
衛　生　費	31億1,457万8千円	9.8%	31.6%
農林水産業費	64億3,984万円	20.2%	▲ 12.1%
商　工　費	16億1,685万6千円	5.1%	▲ 46.4%
土　木　費	65億8,931万円	20.7%	6.3%
消　防　費	9億2,359万9千円	2.9%	▲ 52.8%
教　育　費	16億2,847万2千円	5.1%	▲ 27.1%

詳細については、広報なみえ４月号「令和６年度予算のあらまし」に掲載されております。

浪江町復興計画【第三次】及び政府が定める「第２期復興・創成期間」の４年目となり、前年度当初予算と比較して4.8%の減となりましたが、引き続き大規模な予算編成となりました。

要旨

３月定例会は、３月５日から14日までの10日間を会期として開催しました。

町長からは条例の制定・改正・廃止、契約の締結・変更、町道の認定及び廃止、令和５年度補正予算、令和６年度当初予算など39件の議案が提出されました。また、議会からは３件の議案を提出し、これらについて審議を行いました。

議案の主な質疑内容は３～４ページ、審議結果（採決状況）は５ページに掲載のとおりです。

［主な議案等の内容］

○条例制定・改正・廃止のうち、**東日本大震災等による被災者に対する固定資産税の減免に関する条例及び東日本大震災等による被災者に対する令和６年度の国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例**の制定は、東日本大震災及び原子力災害の被害を受けた納税義務者等の納付すべき固定資産税を減免及び令和６年度の国民健康保険税及び介護保険料を減免するため、条例の制定を行うものです。また、**浪江町介護保険条例**の一部改正は、令和６年度から令和８年度までの各年度における保険料率を定めるため、所要の改正を行うもので、施行期日は令和６年４月１日から施行するものです。

○工事請負契約の締結のうち、**棚塩産業団地環境対策工事【４億8,400万円】**は、産業団地整備後に隣接する住民から、施設の稼働音や造成後に風当たりが強くなったなどの意見が寄せられたことによる防音・防風対策を行うため、防音効果のある防風壁を整備するものです。

○**浪江町道路線の認定及び廃止**については、県道広野小高線改良工事及び一団地整備事業に伴い路線の認定及び廃止をするものです。

○令和５年度補正予算は一般会計ほか７つの特別会計及び水道事業会計を補正するもので、このうち、**一般会計補正予算**は、歳入歳出それぞれ48億6,061万３千円を減額するもので、これにより予算総額は324億370万２千円となります。

主な質疑内容を報告します。

（囲み数字は議案番号）

条例改正

13 浪江町宿泊施設の設置及び管理に関する条例の制定について

【提案理由】福島いこいの村なみえを公の施設として設置するため、条例の制定を行うものです。

質問（小澤）利用料金算出方法は、どのような基準で出されたか。

産業振興課長 近隣の宿泊施設を参考に、上限額を算出しました。

質問（山崎）客室料金は、町長が特に必要があると認めるときは減額または免除できることとしているが、どういうケースなのか。

産業振興課長 災害発生時の施設利用等々の公的利用の部分の減免を想定しています。

（賛成全員で可決）

条例改正

24 浪江町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部改正について

【提案理由】町内の営農再開が進むことによる担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止等、農地利用の最適化に係る業務量の増加に伴い、農地利用適格化推進委員の定数を変更し体制強化を図るため、所要の改正を行うものです。

質問（佐々木（茂））今の農業の状況から、定員を2名増やすのは妥当なのか。もう少し時間をかけるべきでは。

農業委員会事務局長 農地利用最適化推進委員には、農地利用調整の役割が求められ、営農再開が進んでいることに伴う農業委員会への申請件数も増加し、申請農地の現地調査や利用者への聞き取り調査など、業務量が増えている状況を農業委員会でご議論いただき、業務増に対応するため、18名から20名に2名を増やします。

（賛成全員で可決）

条例廃止

25 浪江町農業構造改善センターの設置及び管理に関する条例の廃止について

【提案理由】東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響により浪江町農業構造改善センターを財産処分することに伴い、本条例を廃止するものです。

質問（佐々木（茂））今回解体となるが、将来的には復活が想定されるか。

農林水産課長 つしま活性化センターで代替が当面可能ですので、新たな計画はありません。

（賛成全員で可決）

契約の変更

29 工事請負契約の変更について（古堤ため池環境保全整備工事（再対策））

【3億2,066万9,800円の増】

【提案理由】令和5年9月の台風13号等の影響により、池内の流入量及び地下水が多く、仮排水工及び地盤改良工等の対策を講じても底質の乾燥が見込めず、一部掘削工が困難であると判断したことからポンプしゅんせつ工に変更するものです。

質問（小澤）設計段階で全体的な調査を、なぜやらなかったのか。

農林水産課長 ため池の設計マニュアルに基づいて代表的なポイントにて事前調査を行い、対策範囲を確定し設計します。発注後、施工者による詳細な施工前調査を行い、現地状況に応じて追加の調査を実施しているところです。また、確実に放射性物質を取り切ることを主眼としていますので、元の設計から追加対策が必要な場合は状況に応じて対策している現状です。

（賛成全員で可決）

補正予算

32 令和5年度浪江町一般会計補正予算（第6号）

質問（山崎）地方交付税が約6億円の補正増になった理由は。

企画財政課長 主に復興関連事業に係る過年度の実績確定に伴う交付税の増額、南部衛生センターの改修に伴う広域圏組合への負担金の財源分です。

（賛成全員で可決）

当初予算

40 令和6年度一般会計予算

質問（松田）　空き家改修補助事業は、1戸当たりどのくらいの補助か。

企画財政課長　移住者や帰還希望者が町内に自ら居住することを目的に、空き家を購入または賃借した場合に対象となり、改修は補助対象となる費用の2分の1以内で、最大150万円です。

　清掃は、費用の2分の1以内で最大30万円のほか、子育て世帯などの要件に応じて最大30万円までの加算があります。

　もう一点として、除却の補助もあり、自ら居住するために購入した空き家の解体、残置物の処分、庭木の剪定などが対象となり、補助対象費用の2分の1以内で最大80万円を補助します。

質問（佐々木（勇））　道路パトロールについて、頻度と人数は。支障木があった場合は撤去までするのか。

建設課長　職員による巡回以外に民間建設業者に委託を検討しています。

　町内全域で月2回から3回程度で、人員は2人を想定し、支障木伐採及び除草の費用も含まれています。

質問（紺野（榮））　遠隔診療実施体制補助事業の内容は。

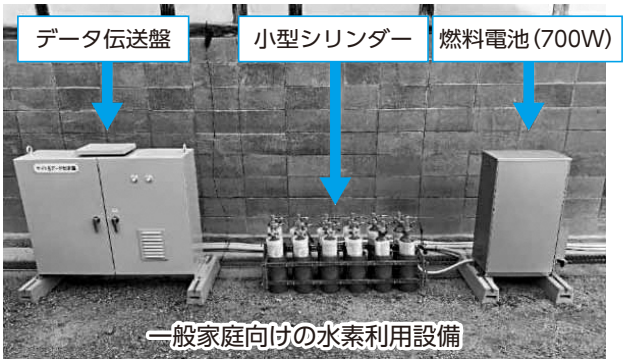
健康保険課長　町内に居住する子供たちを対象としたオンライン診療を提供する医療機関に対し、1か月あたり20万円を上限として補助金を支給するものです。

　対象費用は、オンライン診療所の用に供する医療機器の賃借料、光熱水費、通信運搬費などを対象費目として補助金を交付するものです。

質問（髙野）　水素サプライチェーン構築事業は、水素利用に関する配送状況、一般家庭の利用状況について何キロワットぐらいの容量を想定しているのか。さらに配送予定件数は。

産業振興課長　配送は小型シリンダーで、約12本を1回に運びます。一般家庭は700ワットの容量です。

　件数については、5年度3件、6年度は中身の整理をしながら実証事業として実施していきます。



一般家庭向けの水素利用設備

質問（山崎）　①いこいの村の本館上層改修事業は、改修のための調査設計業務費なのか。何部屋の改修を想定されるのか、事業詳細は。②各種証明書交付に係る窓口業務改善事業におけるコンビニ名は。

産業振興課長　①現在利用を休止している本館の2階から4階の部分の客室17部屋の改修工事と、下水道へ接続を想定し、調査及び実施設計費を計上しています。

住民課長　②セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップなどのコンビニ、一部のスーパーなどでも使えるようになり、全国約5万6，000店舗で利用できるようになります。

質問（紺野（豊））　魅力発信推進費事業について、移住者を含めて事業を発信すべきと思うが。

企画財政課長　動画制作や誘客ツアーの実施を考えています。また、それらを総合的に紹介するポータルサイトを運営します。ツアー参加者が地元に戻り浪江町の情報を拡散していただくことで効果的な情報発信をしていきます。

（賛成全員で可決）

請願

全会一致で採択

請1 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の請願について

　審査は産業・建設常任委員会に付託し、全会一致で採択となり、意見書を可決後、関係機関に提出しました。

○意見書の提出先

　内閣総理大臣・厚生労働大臣・福島労働局長

○意見書の主な内容

　福島県最低賃金は、可能な限り速やかに1，000円（1時間あたり）に到達させること。

令和６年３月定例会の採決状況（３月14日採決）

議案番号	議　案　○：賛成　●：反対　欠：欠席　退：退席	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	関連ページ
		議決結果	武藤 晴男	紺野 豊	吉田 邦弘	平本 佳司	小澤 英之	半谷 正夫	紺野 則夫	佐々木 茂	山本幸一郎	髙野 武	渡邉 泰彦	松田 孝司	佐々木勇治	山崎 博文	紺野 榮重	
	発言の取消しについて	許可	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
議案第11号	東日本大震災等による被災者に対する固定資産税の減免に関する条例の制定について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第12号	東日本大震災等による被災者に対する令和６年度の国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の制定について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第13号	浪江町宿泊施設の設置及び管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第14号	双葉地方広域市町村圏組合規約の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第15号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第16号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第17号	浪江町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第18号	職員等の旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第19号	浪江町防災交流施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第20号	浪江町水道事業給水条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第21号	浪江町水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第22号	浪江町介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第23号	浪江町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第24号	浪江町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第25号	浪江町農業構造改善センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第26号	工事請負契約の締結について（棚塩産業団地環境対策工事）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第27号	工事請負契約の変更について（地デジ再送信システム復旧工事その２）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第28号	工事請負契約の変更について（関ノ倉ため池環境保全整備工事（再対策））	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第29号	工事請負契約の変更について（古堤ため池環境保全整備工事（再対策））	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第30号	工事請負契約の変更について（目倉沢ため池環境保全整備工事（再対策））	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第31号	浪江町道路線の認定及び廃止について	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第32号	令和５年度浪江町一般会計補正予算（第６号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第33号	令和５年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第34号	令和５年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第35号	令和５年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算（第４号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第36号	令和５年度浪江町農業集落排水事業特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第37号	令和５年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第38号	令和５年度浪江町後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第39号	令和５年度浪江町水道事業会計補正予算（第４号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第40号	令和６年度浪江町一般会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
議案第41号	令和６年度浪江町文化及びスポーツ振興育成事業特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第42号	令和６年度浪江町国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第43号	令和６年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第44号	令和６年度浪江町工業団地造成事業特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第45号	令和６年度浪江町介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第46号	令和６年度浪江町財産区管理事業特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第47号	令和６年度浪江町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第48号	令和６年度浪江町水道事業会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第49号	令和６年度浪江町公共下水道事業会計予算	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
請願第１号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願について	採択	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
発議第１号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書（案）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
	委員会の閉会中の継続審査又は調査の申し出について	決定	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※平本佳司議長は地方自治法第116条第２項の規定により議決に加わることができません。
※閉会中の継続審査は採決を行いません。
※定例会・臨時会の会議結果は町ホームページでもご覧になれます。

会議結果一覧へアクセスします

第１回 臨 時 会

１月23日㈫、令和６年第１回臨時会が招集され、町長から提出された10件（条例の改正、契約の締結・変更、令和５年度一般会計補正予算）の議案について審議を行いました。

一般会計補正予算の内容は、低所得世帯臨時特別給付金事業に係る経費であり、住民税均等割世帯のみ課税世帯へ１世帯当たり10万円、低所得の子育て世帯内で扶養されている18歳以下の子に５万円を給付する事業となります。

議案の質疑内容及び審議結果（採決状況）は次のとおりです。

条例改正

議案第１号
町長等の諸給与支給に関する条例の一部改正について

【提案理由】令和５年12月定例会における町営高瀬野球場復旧工事（土木）の契約変更の議案について、行政執行者として責任を明確にするため、町長および教育長の給料月額を減額することについて、議会の議決を求めるもの

《反対討論》（渡邉）最高責任者である、執行責任者である町長、教育長が給料削減をする責任の取り方をしてしまうと、職員は、委縮してしまうのかな、という面があると感じています。仕事に対して職員の能力は発揮できなくなると思います。管理不足とか手続不足が起こらないような対策を改めて立てるということが、責任の取り方、けじめの取り方だと思います。責任を追及するのではなく、対策を要求するというのが常識と思いますので、今後の職員の能力を発揮させるためには、今回の議案に対して反対します。

（賛成多数で可決）

契約の締結

議案第３号
工事請負契約（畜産施設建築工事）の締結について
【54億2,300万円】

【提案理由】畜産業の再生を目的に、酪農業を行う畜産施設の整備を行うもの

質問（山崎）議案３号から６号までが畜産施設関連の工事であり、総額100億円になり超大型公共事業になります。この事業が、設計当初のとおりに履行されるかが危惧される。監督員の配置はどのようにお考えか。

答弁（成井副町長）復興牧場はかなり大型のプロジェクトですので、民間の建設コンサルタントを配置し工事監督員として置くことを予定しています。他県からの応援、民間の活用の両面でしっかりと対応していきます。

（賛成全員で可決）

議案第７号
工事請負契約（復興海浜緑地（多目的広場）造成工事）の締結について
【10億6,150万円】

【提案理由】災害時における緊急物資供給基地および防災機能を補完する施設、また平時におけるパークゴルフ場（４コース36ホール）を整備するもの

質問（佐々木（茂））万が一のとき、ヘリコプターの着陸基地の扱いもされるようですが、地盤改良をされるべきではないか。暗渠を張り巡らせるような、設計も必要ではないか。

答弁（生涯学習課長補佐）盛土をしっかりとして、一定期間時間を置き、しっかりと沈んだのを確認します。また、ヘリポートの部分及びアクセス道路の部分については、地下に路盤材を入れます。排水の暗渠や支持層までの杭も計画しており、様々な方法で予定しております。

（賛成全員で可決）

令和６年第１回臨時会の採決状況（１月23日採決）

議案番号	議案　○：賛成　●：反対　欠：欠席　退：退席	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	関連ページ
		議決結果	武藤 晴男	紺野 豊	吉田 邦弘	平本 佳司	小澤 英之	半谷 正夫	紺野 則夫	佐々木 茂	山本幸一郎	髙野 武	渡邉 泰彦	松田 孝司	佐々木勇治	山崎 博文	紺野 榮重	
議案第１号	町長等の諸給与支給に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	●	○	○	○	○	－
議案第２号	浪江町手数料徴収条例の一部改正について	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	－
議案第３号	工事請負契約の締結について（畜産施設建築工事）	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	－
議案第４号	工事請負契約の締結について（畜産施設電気設備工事）	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	－
議案第５号	工事請負契約の締結について（畜産施設機械設備工事）	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	－
議案第６号	工事請負契約の締結について（液肥製造・排水処理施設整備工事）	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	－
議案第７号	工事請負契約の締結について（復興海浜緑地（多目的広場）造成工事）	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	－
議案第８号	物品購入契約の締結について（畜産施設備品購入（その１））	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	－
議案第９号	工事請負契約の変更について（町営高瀬野球場復旧工事（土木））	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	－
議案第10号	令和５年度浪江町一般会計補正予算（第５号）	可決	○	○	○	－	欠	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	－

※平本佳司議長は地方自治法第116条第２項の規定により議決に加わることができません。
※閉会中の継続審査は採決を行いません。
※定例会・臨時会の会議結果は町ホームページでもご覧になれます。

会議結果一覧へアクセスします

町政を問う

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員の質問・答弁を合わせて1000文字程度に要約していますので、ご了承ください。

4議員が質問

■紺　野　榮　重（8ページ）
⑴ 震災対応の件
⑵ 報徳精神を取り入れた人づくり、町づくり
⑶ 特定帰還居住区域の件

■紺　野　　豊（9ページ）
⑴ 国道114号線について
⑵ 町所有固定資産について
⑶ 行政区について
⑷ 町内の居住人口について
⑸ 町営プールについて

■佐々木　　茂（10ページ）
⑴ エフレイについて
⑵ 産業振興策について
⑶ 環境問題について

■渡　邉　泰　彦（11ページ）
⑴ 浪江町復興計画（第3次）進捗状況について
⑵ 指定管理者制度の認識について

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、政治的姿勢を明らかにするものです。そのことにより、現行政策の変更、是正あるいは新規政策の採用などの効果があります。

紺野（こんの）　榮重（えいしげ）議員

Q　能登地方の大震災に浪江町としてどのような支援をされたか

A　町民からの募金295,159円と職員共助金30万円の金銭的支援と人的支援２名を氷見市に派遣

質問　浪江町に防火水槽は何基あるのか、また町内（権現堂）の水利確保は大丈夫なのか伺います。

総務課長　防火水槽は70基あり、消火栓で対応できる体制と消防の防火体制で日頃から確認しています。

質問　町内（権現堂）に防火のための水利を引くには未森水路、大堀水路から通水しなくてはならないが、請戸川土地改良区理事長でもある町長はどのようにお考えか伺います。

町長　今後とも、検討を進めていきます。

質問　消防団員の確保をどのように考えているか伺います。

総務課長　商工会、町内立地企業にも要請活動を実施しています。また新規転入の方にも要請活動をしています。

質問　原子力災害の時はヨウ素剤の配布はありませんでしたが、ヨウ素剤は使用することによって効果があるのか伺います。どのように対応されるのか伺います。

総務課長　甲状線への到達量を低減できます。医師の判断の下、それぞれ配布して服用していただきます。

報徳精神を取り入れた人づくり、町づくり

質問　報徳仕法を取り入れて希望の未来の実現、町づくりを学ぶ事が大切です。報徳学習を取り入れた生涯学習、計画ができないか伺います。

生涯学習課長　報徳仕法について学びながら町づくり・人づくりに生かしていきたいと考えております。なお、報徳サミットが令和６年11月15・16日茨城県桜川市で開催されます。
　町民の方を募集し参加する計画です。

質問　教育の中にも「報徳の教え」を取り入れられないか伺います。

教育長　報徳の教えを取り入れ、特色ある学校教育を推進していきます。

二宮尊徳像（津島小学校）

特定帰還居住区域の件

質問　特定帰還居住区域は14行政区７１０ha、２５６世帯対象とあるが、希望しない世帯は何世帯、何人か伺います。

企画財政課長　「帰還意向あり」２５６世帯４９７人、「帰還意向なし」１１７世帯３８４人、「保留」が71世帯２６２人、未回答３１６世帯７７１人です。

質問　条件が整った所から順次避難指示解除の条件とは何か伺います。

企画財政課長　①年間積算線量（20㎜Ｓｖ）、②生活に必要なインフラの復旧、③県、町、住民との十分な協議の３要件となります。

こんの　ゆたか
紺野　豊 議員

Q 国道114号の道路拡幅及び整備計画は

A 114号の役割は重要であり、県とともに引き続き国へ要望していきます

質問 国道１１４号の道路の拡幅及び整備について伺います。

町長 １１４号の役割は、浪江駅周辺整備事業およびＦ－ＲＥＩ立地等により重要となってくると考えており、県と共同で国へ要望していきます。

質問 国道１１４号の県との協議状況について伺います。

建設課長 国道１１４号浪江ＩＣから知命寺までの区間については既に県と協議が始まっており、来年度Ｆ－ＲＥＩ周辺の道路整備計画の策定も計画を予定しているので引き続き協議していきます。

町所有町営住宅等更地にした土地の利活用について

質問 ①現時点ではどのように考えているのか伺います。
②今後の方針について、どのようにされるのか伺います。

企画財政課長 ①現在は具体的利用用途は定まっていませんが、公共用地としての利用を検討中です。
②今後はＦ－ＲＥＩの施設整備やそれに伴う周辺整備また浪江駅周辺整備事業者の土地活用の需要も高まることも予想されるので、今後は全庁的に未利用用地の利活用を検討していきます。また、維持管理の負担も踏まえ、利用見込みのない土地については売却も視野に入れ検討していきます。

町営プールの設営について

質問 町所有の空き地に町営プールを整備する計画はあるのか伺います。

生涯学習課長 利便性を考えると町内にあったほうが住民サービスの向上にもつながると考えていますが、まずは建設費や維持管理費の財源確保等の具体的な検討もあり、今は近隣市町村のプール施設利用状況および経営状況等の調査を行いながらプール整備の検討をしていきます。

老朽化した宮下跨線橋

佐々木（ささき）　茂（しげる）議員

Q 復興牧場の処理水について、漁業資源への影響は

A 法律で定められた基準値以下に処理をして、適切に排出されます

浪江町自然環境問題について

質問 復興牧場から放流される汚水または環境ホルモン等について、請戸漁業者にいつ説明しましたか。ホッキ貝や魚の産卵場所に影響はありませんか。

農林水産課長 北棚塩、南棚塩、浦尻地区については、令和元年から説明しています。

請戸漁協については、令和元年2月、3月、9月の3回説明しています。

質問 室原川は砂泥により埋まりつつあり、水量も少なく魚の住めない川になりましたが、今後の対策はどうされますか。

建設課長 常磐自動車道より下流側の河道内堆積土砂については、掘削を継続実施していき、今後とも経過観察していきます。大柿ダムに排砂施設はなく、堆砂量を観測し、管理者に報告しています。

質問 浪江町の宝の木はアカマツの津島松です。全国的に津島松は優秀な松であり、次の世代に残していかなければなりませんが、その保存と対策を伺います。

農林水産課長 震災後、保存林は帰還困難区域であるため、管理ができていません。一方、葛尾村の国有林地内及び県林業研究センター敷地内に津島松の種から育てた松を植栽し、保存しています。

加倉橋から見た室原川の風景

産業振興策について

質問 町営牧場と言っているが、住民が集い、憩いの場となる、動物ふれあいの場所や、ミルク、アイス等、諸施設の設置等を考えていますか。

農林水産課長 耕畜連携による循環型農業の実現が大きなテーマです。

福島再生加速化交付金による営農再開に向けた農業用施設であり、町民や観光客が立ち寄り、飲食ができるような観光施設整備は対象外です。

質問 町営牧場で生産された生乳は、関東圏の乳業メーカーに供給されると聞いていますが、この町に乳業メーカーや乳製品製造メーカーの誘致を真剣に考えていますか。

農林水産課長 酪農業の再生に向けて牧場の経営を軌道に乗せることに注力していきます。

質問 水素エネルギーの実証施設があるだけで、水素製造工場等の誘致は考えていますか。

産業振興課長 水素エネルギー活用の市場が未成熟、価格競争力のある安定供給できる環境を構築することが重要です。今後は供給環境の構築を進めます。

エフレイについて

質問 理事長が集合住宅よりも戸建住宅を希望しているようですが、どのように計画されますか。

市街地整備課長 理事長からは、地域住民のコミュニティに参加できるような住宅を求めたいとの発言がありました。

現在、エフレイ側より具体的な住宅戸数の需要が示されていませんので協議していきます。

質問 エフレイの立地による外国人研究者は150名以上となります。そこで、創成小・中学校にインターナショナルスクールの併設を考えてはいかがですか。

教育長 外国籍の子供たちの受け入れ体制を整備することは必要です。国際化に対応した教育を一層進め、特色ある教育を目指します。

わたなべ　やすひこ
渡邉　泰彦 議員

Q PPP※1／PFI※2の活用については

A 来年度も勉強会を継続します

浪江町復興計画の進行管理

質問 令和3年3月に策定された浪江町復興計画（第3次）の進行管理については、PDCA、P（計画）・D（実行）・C（評価）・A（見直し）サイクルによる効果的な進行管理を行うことになっていますが、この3年間の結果をお尋ねします。

企画財政課長 復興計画（第3次）の進行管理については、前年度に実施した事業や施策ごとに各担当者、担当課が事後評価を行い、企画財政課で取りまとめを行い、最終的な評価、チェックをしています。評価が悪かったものは、取りまとめの際や当初予算のヒアリング等で確認や改善に向けての見直しを実施し、次の計画や事業実施につなげております。庁内の評価については、課内での打ち合わせ、庁議での各課等への説明、依頼、評価の取りまとめ、点検など合わせて、今年度は3回程度打ち合わせをしています。

質問 令和8年度から12年度までの復興計画（第3次）の後期基本計画を策定するにあたって、浪江町の復興のスピード感をどのように取り入れる考えかをお尋ねします。

企画財政課長 基本構想を実現するための基本計画となる施策の部分については、今後見直しを行っていく予定です。駅周辺整備事業や復興牧場の進捗、F-REIの立地、浪江町国際研究学園都市構想の策定など、町を取り巻く状況は非常に速いスピードで変化しています。この環境の変化に対応していけるような計画を策定します。

今後の町の施設の管理方法

質問 公民連携して公共サービスの提供を行うスキームとしては、指定管理者制度、事業委託、管理委託制度などがあり、それぞれのメリットとデメリットがあります。今後の町の施設の管理方法のシステムの考え方をお尋ねします。

総務課長 今年度、公共施設等総合管理計画を改訂し、この計画に基づき、財政部局とも連携しながら個別の施設の維持管理や利用状況や運用方法を検討することにしています。施設ごとに運用目的や利用状況、利用料や物販の有無状況が異なりますので、施設の状況に合わせた適切な運用方法を検討します。

成井副町長 町としては各施設の特性や利用状況を踏まえて、維持や管理に要する経費の縮減や、利用者の利便性を図るために導入された他自治体の先行事例等の調査を行うとともに、公民連携の手法についての専門知識、ノウハウ、経験を有する専門家等の意見を伺いながら、町の実情に適した公民連携の在り方について幅広く検討したいと考えています。

町長 震災後、様々な公共施設が解体されて、新たな復興を目的として公共施設が建設、計画されている状況です。こうした状況の中で持続可能なまちづくりというのは、将来にわたって財政負担を軽減する、そして効率的な管理手法の導入について、民間の資金やノウハウを活用するなど、町民のサービスの向上のために大変重要なことと認識しています。

※1 公民が連携して公共サービスの提供を行うスキーム（枠組み）です。

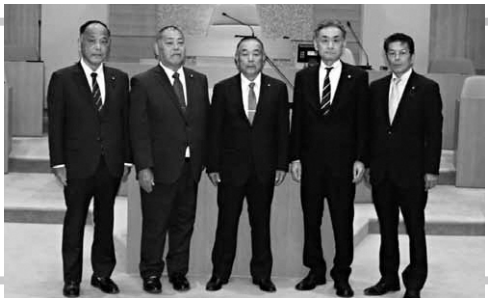
※2 公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るという考え方です。

令和3年3月に策定された浪江町復興計画（第3次）

●総務常任委員会●

総務課、企画財政課、住民課、津島支所、出納室が所管する案件（３月定例会中）を審議しています。

委員長　半谷　正夫
副委員長　吉田　邦弘
委員　小澤　英之
佐々木　茂
平本　佳司



■企画財政課■
移住・定住

問 移住者は何人いるか。

答 令和３年度88名、令和４年度118名、令和５年度（１月末まで）130名で、合計336名となっています。

問 田舎暮らしの本（宝島社）の「住みたい田舎ベストランキング」において、2024年度版の人口１万人未満の部で１位になった要因は。

答 宝島社に確認したところ、居住人口に対する移住者の割合が、ほかの市町村より多く、日本でも一番の割合だったのが要因とのことです。

役場本庁舎にかけられた垂れ幕

■総務課■
防犯カメラ

問 防犯カメラを減らしたのはなぜか。

答 配置を見直し、幹線道路、国道・県道の交差点等にポイントを定めたためです。

■住民課■
各種証明書交付

問 誰でも住民票などをコンビニで交付を受けることはできるのか。

答 マイナンバーカードを持っている方に限定されます。

■住民課■
除草剤の配布

問 除草剤の配布実績は。

答 宅地の所有者4,527人が対象者で、うち1,178人に上限３箱を配布しました。

■総務課■
防災備蓄倉庫・トイレ

問 津島地区の防災備蓄倉庫トイレはどうなっているか。

答 防災備蓄倉庫とトイレが３月中に完成しますので、４月１日以降に新しいトイレが使用できるようになります。

完成間近の防災備蓄倉庫・トイレ（津島地区）

産業・建設常任委員会

委員長　渡邉　泰彦
副委員長　武藤　晴男
委員　山本幸一郎
松田　孝司
紺野　榮重

産業振興課、農林水産課、住宅水道課、建設課、市街地整備課、農業委員会が所管する案件（３月定例会中）を審議しています。

■産業振興課■
いこいの村なみえ

問 当施設整備の改修予定は。

答 宿泊棟（17部屋）の２階から４階の改修と、エレベーター等があります。
改修スケジュールは令和６年度、実施設計、令和７年度に整備工事、令和８年にフルオープン予定です。

改修前のいこいの村なみえ

■建設課■
町内インフラの整備状況

問 町内道路の整備管理状況は。

答 町道の除草を年２回実施しました。範囲は、避難指示解除区域が（路肩1.0m）総延長259㎞、帰還困難区域（路肩2.0m）総延長127㎞です。

■農林水産課■
農業振興状況

問 浪江町の農業振興の施策は。

答 (1)浪江町を含め、農産物集・出荷の拠点を双葉郡北部に整備検討します。
(2)農業法人等の参入を促進します（ブロッコリー栽培、浪江産有機栽培やさい、水稲、リンゴの高密栽培）。

■住宅水道課■
町内住宅整備・支援状況

問 令和６年２月の浪江町営住宅入居者募集状況は。

答 御殿南住宅１戸、請戸住宅団地１戸、幾世橋集合住宅（車椅子）１戸、津島住宅団地３戸の募集をしました。

■市街地整備課■
浪江駅周辺整備進捗状況

問 浪江駅周辺整備の進捗は。

答 (1)昨年度から、継続的に基盤整備を実施設計中です。また、令和６年２月時点での用地買収進捗率は約86％です。
(2)令和６年１月から公営住宅実施設計業務に着手します。

現在の浪江駅前

文教・厚生常任委員会

教育総務課、生涯学習課、健康保険課、介護福祉課、浪江診療所、仮設津島診療所が所管する案件（３月定例会中）を審議しています。

委員長　佐々木勇治
副委員長　紺野　豊
委員　紺野　則夫
髙野　武
山崎　博文

■健康保険課■　こどものクリニックちょこ（先崎医師）によるオンライン診療

問 オンライン診療の概要は。　**答** 下記のとおりです。

《基本情報》

診療開始時期	令和６年２月
診療の頻度	週３～４回を目安に実施し、特に土日いずれかの日を診療日に含める
対象者	浪江町内に在住する中学生までの子ども
医師	先崎　秀明
診療所の場所	埼玉県ふじみ野市上福岡1-6-23　MDビル401

先崎医師は令和６年１月末に対象となるこども園、創成小中学校の保護者に対して説明会を実施。オンライン診療の概要、使用するアプリの使用方法、予約から支払いまでの一連の流れ、薬の受け取りまで説明をしました。

《診察の流れ》

①アプリのDL	スマートフォンに専用アプリをダウンロードおよびインストール（専用アプリはQRコードで明示）
②基本情報登録	専用アプリに氏名、生年月日、性別、住所、被保険者証情報、クレジットカード等の登録
③診療予約	専用アプリで予約。その際に問診票に患者の状態を記入（身長、体重、体温、主な症状等）
④診療	専用アプリを使用し、テレビ電話形式で診察
⑤決済	専用アプリに登録したクレジットカードで診察代をオンライン上で支払い
⑥処方箋	先崎医師は患者の希望する調剤薬局にFAXで処方箋を送信（後日処方箋原本を当該調剤薬局へ郵送）
⑦調剤	処方箋のFAXを受けた調剤薬局は、処方箋に従い薬を調剤
⑧薬の受取り	患者（の保護者）は希望した調剤薬局で薬を受取る

■教育総務課■
６年度から開始される浪江にじいろこども園の土曜保育

問 土曜保育の概要は。

答 下記のとおりです。

対象児	こども園在園児　1歳児以上
時間	７：30～18：00のうち、保護者等の就労時間による
昼食	弁当持参
おやつ	園から提供
対応	保育教諭２名の予定

《申込方法》

年度初めに園へ申し込みください。
緊急的に預けたいときは、水曜日まで園へご連絡ください。

■生涯学習課■
復興海浜緑地（多目的広場）

問 復興海浜緑地とは。

答 本事業は災害時に、現在整備中の復興祈念公園の緊急物資供給基地として整備され、復興祈念公園と相互に連携し地域防災拠点としての対応を可能とするものです。
また、平時にはパークゴルフ場として、県内外から人を呼び込む、かつ帰還した町民と避難している町民の交流の場として整備します。

面積	約4.9ha
施設概要	パークゴルフ場、４コース36ホール 広場（芝、舗装）約0.5ha
竣工	令和８年３月末（予定）

議会活動の経過報告 1月11日～4月10日

（定例会及び臨時会中の全員協議会・各委員会を除く）

1月

12日 • 議会報編集特別委員会
16日 • 文教・厚生常任委員会
• 議会運営委員会
19日 • 全員協議会
23日 • 第１回臨時会 ※1

2月

1日 • 令和５年度双葉地方町村議会議員研修会（地域スポーツセンター）
13日 • 双葉地方広域市町村圏組合議会保健衛生常任委員会（富岡町）
14日 • 双葉地方広域市町村圏組合議会消防厚生常任委員会（富岡町）
19日 • 双葉地方広域市町村圏組合議会総務常任委員会（富岡町）
27日 • 議会運営委員会
28日 • 双葉地方広域市町村圏組合議会定例会（富岡町）

3月

5日 • ３月定例会（～14日）※1
28日 • 議会報編集特別委員会

4月

5日 • 議会報編集特別委員会
9日 • 議会報編集特別委員会

※1 本会議の出欠状況は、町ホームページ（浪江町議会→会議結果一覧）をご覧ください。

会議結果一覧へアクセスします

議長活動報告 1月11日～4月10日

1月

14日 • 令和６年浪江町消防団出初式（地域スポーツセンター）
24日 • 令和６年新春交歓会（地域スポーツセンター）
27日 • 一般社団法人浪江青年会議所2024年度新年交流会（町内）
31日 • グリーンアンモニア実証施設起工式（棚塩産業団地）

2月

2日 • 高速自動車道整備促進に関する浜通り地方議会連絡協議会要望活動（東京都内）
7日 • 原発事故による帰還困難区域を抱える町村の協議会要望活動（東京都内）
19日 • 双葉地方町村議会議長会議長会議（富岡町）
26日 • 復興海浜緑地（多目的広場）造成工事安全祈願祭（副議長出席）（大字請戸地内）
• 県町村議会議長会理事・監事合同会議第２回定期総会（福島市）

3月

2日 • 令和６年浪江町芸能祭（地域スポーツセンター）
11日 • 浪江町東日本大震災追悼式（町内）
13日 • なみえ創成中学校卒業証書授与式（なみえ創成中学校）
16日 • 浪江にじいろこども園卒園式（浪江にじいろこども園）
19日 • 畜産施設建築工事安全祈願祭（大字棚塩地内）
21日 • 双葉地方広域市町村圏組合例月出納検査（富岡町）
22日 • なみえ創成小学校卒業証書授与式（なみえ創成小学校）
23日 • 請戸ものロゴマークお披露目会（町内）
27日 • 浪江町防災交流センター落成式（防災交流センター）
29日 • 転出教職員離任式（役場）

4月

1日 • 転入教職員着任式（役場）
6日 • トッキュウ浪江営業所お披露目会・開所祝賀会（町内）
8日 • なみえ創成小・中学校入学式（なみえ創成小・中学校）
• ふたば未来学園中・高校入学式（広野町）

令和５年度　浪江町議会の活動状況報告

令和５年度の本町議会活動状況を報告いたします。

なお、掲載については、本会議（定例会・臨時会）、全員協議会、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会等の出席としています。

双葉地方広域市町村圏組合議会や各種行事・研修会などへの出席は掲載しておりませんので、ご了承ください。

○：出席　☆：所属外による出席　●：欠席　公：公務による欠席　－：委員会等に所属しない議員

開催年月日	会議名称 ＼ 議席番号	1 武藤 晴男	2 紺野 豊	3 吉田 邦弘	4 平本 佳司	5 小澤 英之	6 半谷 正夫	7 紺野 則夫	8 佐々木 茂	9 山本幸一郎	10 髙野 武	11 渡邉 泰彦	12 松田 孝司	13 佐々木勇治	14 山崎 博文	15 紺野 榮重
Ｒ５．４．６	議会報編集特別委員会（179号第２回）	○	○	○	－	○	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
Ｒ５．４.12	議会報編集特別委員会（179号第３回）	○	○	○	－	○	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－
Ｒ５．４.13	議会運営委員会	－	○	－	☆	－	－	○	○	☆	－	○	－	○	－	○
Ｒ５．４.19	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
Ｒ５．５.10	議会運営委員会	－	○	－	☆	－	－	○	○	☆	－	○	－	○	－	○
Ｒ５．５.16	令和５年第２回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．５.16	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．５.16	議会運営委員会	－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
Ｒ５．５.16	議会報編集特別委員会	○	○	○	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５．５.25	全員協議会	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．５.25	議会報編集特別委員会（179号合評）	●	○	○	－	○	－	●	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５．５.30	議会運営委員会	－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
Ｒ５．６．６	令和５年６月定例会（１日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．６．７	令和５年６月定例会（２日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．６．７	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．６．８	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．６．９	産業・建設常任委員会	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
Ｒ５．６.13	令和５年６月定例会（３日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．６.13	産業・建設常任委員会	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
Ｒ５．６.29	議会報編集特別委員会（180号第１回）	○	○	○	－	○	－	●	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５．７．６	議会報編集特別委員会（180号第２回）	○	○	○	－	○	－	●	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５．７.10	議会報編集特別委員会（180号第３回）	○	○	○	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５．７.19	産業・建設常任委員会	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
Ｒ５．８．８	議会運営委員会	－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
Ｒ５．８.22	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．８.22	議会報編集特別委員会（180号合評）	○	○	○	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５．８.23	産業・建設常任委員会（行政視察）	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
Ｒ５．８.24	産業・建設常任委員会（行政視察）	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
Ｒ５．８.29	議会運営委員会	－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
Ｒ５．９．５	令和５年９月定例会（１日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．９．６	令和５年９月定例会（２日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．９．６	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．９．７	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．９．８	産業・建設常任委員会	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
Ｒ５．９.12	令和５年９月定例会（３日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Ｒ５．９.12	議会運営委員会	－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
Ｒ５．９.28	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
Ｒ５．９.28	議会報編集特別委員会（181号第１回）	○	○	○	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５.10．５	議会報編集特別委員会（181号第２回）	○	○	○	－	○	－	●	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５.10.11	議会報編集特別委員会（181号第３回）	○	○	○	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５.11．７	議会運営委員会	－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
Ｒ５.11.13	議会報編集特別委員会（行政視察）	○	○	○	－	○	－	●	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５.11.14	議会報編集特別委員会（行政視察）	○	○	○	－	○	－	●	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５.11.17	令和５年第３回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
Ｒ５.11.17	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
Ｒ５.11.17	議会報編集特別委員会（181号合評）	○	○	○	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－
Ｒ５.11.28	議会運営委員会	－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○

開催年月日	会　議　名　称	議席番号	1 武藤 晴男	2 紺野 豊	3 吉田 邦弘	4 平本 佳司	5 小澤 英之	6 半谷 正夫	7 紺野 則夫	8 佐々木 茂	9 山本幸一郎	10 髙野 武	11 渡邉 泰彦	12 松田 孝司	13 佐々木勇治	14 山崎 博文	15 紺野 榮重
R 5.12. 5	令和５年12月定例会（１日目）		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5.12. 6	令和５年12月定例会（２日目）		○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5.12. 6	全員協議会		○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5.12. 7	常任委員会		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5.12. 8	産業・建設常任委員会		○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
R 5.12.12	議会運営委員会		－	－	－	☆	－	○	－	○	－	－	○	－	○	○	○
R 5.12.12	令和５年12月定例会（３日目）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5.12.27	議会報編集特別委員会（182号第１回）		○	○	●	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－
R 6. 1.10	議会報編集特別委員会（182号第２回）		○	○	○	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－
R 6. 1.12	議会報編集特別委員会（182号第３回）		○	○	●	－	○	－	●	－	－	－	－	○	－	－	－
R 6. 1.16	文教・厚生常任委員会		－	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	○	○	－
R 6. 1.16	議会運営委員会		－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
R 6. 1.19	全員協議会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 6. 1.23	令和６年第１回臨時会		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 6. 1.23	常任委員会		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 6. 2. 9	議会運営委員会		－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
R 6. 2.16	議会運営委員会		－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	●	－	○	○	○
R 6. 2.16	全員協議会		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
R 6. 2.16	産業・建設常任委員会		○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
R 6. 2.16	議会報編集特別委員会（182号合評）		○	○	○	－	○	－	●	－	－	－	－	○	－	－	－
R 6. 2.27	議会運営委員会		－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
R 6. 3. 5	令和６年３月定例会（１日目）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 6. 3. 6	令和６年３月定例会（２日目）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 6. 3. 6	全員協議会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 6. 3. 7	常任委員会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 6. 3. 8	産業・建設常任委員会		○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
R 6. 3.11	産業・建設常任委員会		○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○
R 6. 3.14	議会運営委員会		－	－	－	☆	－	○	－	○	☆	－	○	－	○	○	○
R 6. 3.14	令和６年３月定例会（３日目）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 6. 3.28	議会報編集特別委員会（183号第１回）		○	○	●	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－

産業・建設常任委員会視察

３月11日㈪に町内産業団地で稼働している施設と建設が進められている農林水産工事現場を視察し、状況を確認しました。

【視察場所】

鮭ふ化施設整備地、鮭採捕施設整備地、大規模酪農施設整備地、棚塩RE100産業団地整備地、福島高度集成材製造センター製品保管倉庫、棚塩産業団地防風防音壁予定地、アンモニア実証事業建設現場、北産業団地（かもめミライ陸上養殖施設建設現場）、南産業団地

畜産業を担う未来の牧場が建築工事に入ります

町の新しい産業　サバの養殖が４月から始動します

町民の声

ふるさとの避難指示解除と復興の願い

石井 ひろみさん
（下津島）

『さあ行くべ！つしま肉まつり』２０２４年11月５日、13年ぶりとなる津島の大イベントの一つが復活しました。

南津島の田植踊りと神楽、特別出演の阿波踊りにライブ、各種出店まで。

さすがに、震災前の賑わいにはならなかったけれど、懐かしい人々や、ボランティアとして駆けつけてくれた当時の津島の子供達、田植踊りの継承担い手の東北学院大学の大勢の学生達、小雪もちらついた曇り空の下、焼き肉会場となった津島活性化センターには13年ぶりに話声が溢れ、テニスボール程もある金魚をすくい、ポリ袋を提げた幼い子ども達もいました。

「石井さん、僕38になります」と声を掛けてくれた懐かしい顔もありました。

津島地区の、帰還困難区域のわずか１・６％に設けられた特定復興再生拠点での、地域住民の思いを受けた〝まちづくりなみえ町内コミュニティ再生支援事業〟の一環による、町の主催イベントでした。

津島地区の（開催）実行委員・支所含め各スタッフの皆さんの献身的な協力があっての成功だと思い感謝しています。

13年振りの「肉まつり」を懐かしくて嬉しくて頼もしく思う反面、私の心の中に小さな渦ができ始めました。

こんなものじゃない、津島のイベントはこんなものじゃない‼と。

会場を見渡しながら、震災前のように住民が溢れ、地元住民が採った山菜や畑で作った野菜や加工品の出店が会場に軒を連ねたイベントが出来るのはいつ？いつになったら？当分叶わないことだとは分かっていながらも、そう思わずにはいられませんでした。

現在、津島地区住民の半数ほどが「ふるさとを返せ」と、国と東電を相手に原状回復を求めて裁判で闘っています。それは誰もが、幼い子供も連れて、なんの不安を感じる事なく何時でも自由に津島のどこにでも訪ねて行ける、そんな「ふるさと」津島を返してほしいと願うからです。

そういった希望は私達だけでは叶わない。町と議会が一体となって、地域住民と共に国や東電に心から伝えていくことが大切なのではないでしょうか。

町内にはまだ多くの帰還困難区域が残っていて、私達は全域の避難指示解除を待ち望んでいます。

『こんなものじゃない、津島』を取り戻すためにも。

「町民の声」に掲載する原稿を募集しています。

議会に対するご意見、要望、感想等をお寄せいただける方は、浪江町議会事務局（☎0240－34－0254）または、議会報編集特別委員にご連絡ください。

編集後記

大震災から14回目の桜の季節が訪れました。いつ見ても鮮やかな賑わいです。

皆さまも春の陽気のよう健やかにお過ごしでしょうか。

当町も新しい産業の息吹が感じられるこの時になっていきます。

議会だよりを通して町のこれからの歩みを、皆様にわかりやすく、親しみのある紙面に心がけます。

今後ともよろしくお願いします。（武藤）

■発行責任者■

議　　長　平本佳司

■議会報編集特別委員会■

委員長　松田孝司
副委員長　小澤英之
委　　員　武藤晴男
紺野　豊
吉田邦弘
紺野則夫

■発行／浪江町議会　■編集／浪江町議会報編集特別委員会
〒979-1592 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2　TEL 0240－34－0254